



沖縄地区税関 管内貿易概況(速報) 令和7年分

(増減・伸率は対前年比)

●令和7年のポイント

●輸出

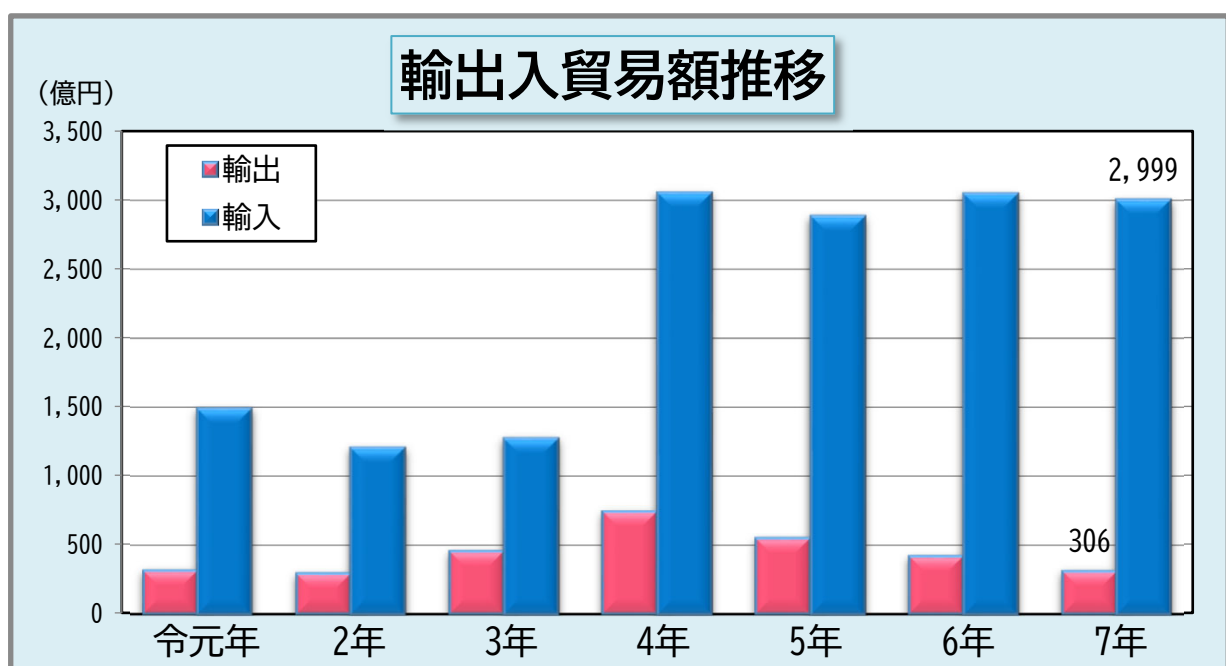
- ・輸出総額は306億44百万円、対前年比26.4%減(3年連続の減少)
- ・主な減少品目は「再輸出品」(▲59.7%)、「輸送用機器」(▲57.2%)、「石油製品」(▲24.3%)
(主な増加品目は「精密機器類」(8.4倍)、「その他の雑製品」(6.6倍)、「鉄鋼」(11.3倍))
- ・国(地域)別構成比はシンガポール(14.8%)、台湾(14.5%)、ニュージーランド(11.6%)

●輸入

- ・輸入総額は2,998億67百万円、対前年比1.5%減(2年ぶりの減少)
- ・主な減少品目は「石炭」(▲18.8%)、「石油製品」(▲12.8%)、「輸送用機器」(▲57.4%)
(主な増加品目は「原粗油」(19.4%)、「その他の雑製品」(35.8%)、「精密機器類」(28.5%))
- ・国(地域)別構成比はサウジアラビア(26.4%)、オーストラリア(15.3%)、中国(14.0%)

●差引

- ・差引額は2,692億22百万円の入超(前年は2,628億29百万円の入超)



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	一般機械 （58億81百万円、▲11.1%）	19.2%	シンガポール（24億48百万円、▲1.3%） アラブ首長国連邦（8億12百万円、36.6%）
2	再輸出品 （52億25百万円、▲59.7%）	17.1%	シンガポール（11億37百万円、▲27.0%） ドイツ（8億72百万円、6.1倍）
3	石油製品 （35億15百万円、▲24.3%）	11.5%	ニュージーランド（35億15百万円、全増）
4	金属鉱及びくず （32億65百万円、▲24.8%）	10.7%	ベトナム（16億1百万円、▲8.0%） 韓国（8億34百万円、▲38.2%）
5	飲料 （24億63百万円、15.1%）	8.0%	台湾（5億45百万円、▲3.0%） アメリカ（5億10百万円、65.7%）
<div> 増加品目（増加額・伸率） 1 精密機器類（+12億67百万円、8.4倍） 2 その他の雑製品（+9億10百万円、6.6倍） 3 鉄鋼（+7億42百万円、11.3倍） </div> <div> 主な増加国（地域） コストリカ 香港 台湾 </div>			
<div> 減少品目（減少額・伸率） 1 再輸出品（▲77億34百万円、▲59.7%） 2 輸送用機器（▲24億81百万円、▲57.2%） 3 石油製品（▲11億27百万円、▲24.3%） </div> <div> 主な減少国（地域） フィリピン、シンガポール 台湾、韓国 オーストラリア、台湾 </div>			

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 シンガポール （45億27百万円、▲10.5%）	14.8%	一般機械（24億48百万円、▲1.3%） 再輸出品（11億37百万円、▲27.0%）
2 台湾 （44億58百万円、▲39.8%）	14.5%	パルプ及び古紙（12億97百万円、▲11.4%） 鉄鋼（8億14百万円、11.7倍）
3 ニュージーランド （35億41百万円、89.3倍）	11.6%	石油製品（35億15百万円、全増） 飲料（23百万円、▲7.2%）

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	原粗油 （837億21百万円、19.4%）	27.9%	サウジアラビア（792億76百万円、25.6%） オーストラリア（44億45百万円、▲36.5%）
2	石油製品 （385億28百万円、▲12.8%）	12.8%	中国（215億68百万円、58.1%） 韓国（156億91百万円、▲46.2%）
3	石炭 （341億35百万円、▲18.8%）	11.4%	オーストラリア（152億47百万円、▲31.0%） インドネシア（144億59百万円、20.0%）
4	天然ガス及び製造ガス （302億1百万円、▲3.2%）	10.1%	オーストラリア（241億88百万円、▲22.4%） オマーン（59億97百万円、全増）
5	その他の雑製品 （151億9百万円、35.8%）	5.0%	フランス（40億37百万円、8.1%） イタリア（31億34百万円、47.9%）
<div> <div> 増加品目（増加額・伸率） </div> <div> 主な増加国（地域） </div> </div> <div> 1 原粗油（+136億17百万円、19.4%） サウジアラビア </div> <div> 2 その他の雑製品（+39億85百万円、35.8%） カナダ、イタリア </div> <div> 3 精密機器類（+7億77百万円、28.5%） スイス、イタリア </div> <div> <div> 減少品目（減少額・伸率） </div> <div> 主な減少国（地域） </div> </div> <div> 1 石炭（▲79億18百万円、▲18.8%） オーストラリア、アメリカ </div> <div> 2 石油製品（▲56億62百万円、▲12.8%） 韓国、ブルネイ </div> <div> 3 輸送用機器（▲28億4百万円、▲57.4%） フランス、中国 </div>			

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 サウジアラビア （793億2百万円、25.6%）	26.4%	原粗油（792億76百万円、25.6%） プラスチック（26百万円、38.9%）
2 オーストラリア （459億37百万円、▲26.3%）	15.3%	天然ガス及び製造ガス（241億88百万円、▲22.4%） 石炭（152億47百万円、▲31.0%）
3 中国 （418億44百万円、27.3%）	14.0%	石油製品（215億68百万円、58.1%） 電気機器（24億72百万円、33.2%）

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課
沖縄県那覇市おもろまち2丁目1番1号 那覇第2地方合同庁舎3号館7階
TEL. 098-862-9650

